

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日:2022年5月26日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: リール・カトリック大学 現地言語: Université Catholique de Lille
留学期間	2021年8月～2022年5月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	指定なし年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	ヨーロッパ政治経済学部 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年5月4日
明治大学卒業予定年	2023年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月下旬～12月下旬 2学期:1月上旬～5月上旬 3学期: 4 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	36700人
創立年	1875年

留学費用項目	現地通貨 (ユ ーロ)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	6300	円	
食費	1500	円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	90	円	
現地交通費		円	( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		200000円	形態:学校指定の保険
渡航旅費		170000円	
ビザ申請費		円	
雑費	500	円	
その他		円	
その他		円	
合計	8390	370000円	

## 渡航関連

<b>渡航経路</b>
往路 出発地:羽田空港 目的地:パリ シャルルドゴール空港 経由地: 復路 出発地:パリ シャルルドゴール空港 目的地:羽田空港 経由地:ロンドン ヒースロー空港
<b>渡航費用</b>
①往復チケットを購入した場合 航空会社: JAL 料金: 170000 円 ②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: _____ 料金: _____ 復路 航空会社: _____ 料金: _____ ∴合計: _____
<b>航空券購入方法</b>
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:公式ホームページ) <input type="checkbox"/> その他( _____ )
<b>滞在形態関連</b>
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舍など)
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: _____) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____)
3)共有部分
<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:
LivinFrance というシェアハウスのサイトで探しました。
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
寮と比べて清潔でキッチンやリビングの物がそろっているというメリットがある一方、共有スペースの使い方で喧嘩になりやすいというデメリットもありました。同じ家に住むため、比較的仲良くなりやすいと思うので、寮のように大人数だと疲れやすい人や友人を作るのが得意ではない人にはおすすめです。
<b>現地情報</b>
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
在仏日本大使館から注意喚起のメールが届いていたため、毎回目を通すようにしていました。また、初歩的ですが深夜に一人で歩いたり、公園に近づいたりすることを避けてきました。どうしても深夜に外にでないといけないときは自転車を使いました。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
ネット回線はたまに不安定なことがあり、圏外になることもありました。
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
あらかじめ空港で現金を交換してから渡航しました。現地では銀行口座を開設し、自分の口座からインターネットサイトを利用して送金しました。
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
日本食から日用品まで比較的簡単に手に入るのと特にありません。
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )	
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか? なし		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Boredrs, boundaries and migration		国境と移住
科目設置学部・研究科	ESPOL	
履修期間	2021 年秋	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 9 回	
担当教授	Fine	
授業内容	国境や移民の概念や現状について	
試験・課題など	期末試験、グループプレゼンテーション	
感想を自由記入	言葉の定義から学べたため、英語非ネイティブでも問題なく講義内容についていくことができました。グループプレゼンテーションがあるため、多様な背景を持った生徒と取り組むことは楽しかったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
French		フランス語
科目設置学部・研究科	ESPOL	
履修期間	2021 年秋、2022 年春	
単位数	各 3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 12 回	
担当教授	Ednir	
授業内容	フランス語の授業	
試験・課題など	リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングのテスト	
感想を自由記入	留学生専用のクラスなのでバックグラウンドが多様で面白かったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Tutorat en français pour étudiants internationaux /		留学生向けフランス語チューター
科目設置学部・研究科	FLSH	
履修期間	2022 年春	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 60 分が 12 回	
担当教授	Celia	
授業内容	チューターが付き、フランス語を教えてもらう	
試験・課題など	期末試験	
感想を自由記入	自分の必要なことに合わせて授業をデザインしてくれたため、授業内容を直接生活に活かすことができました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Creative Writing		クリエイティブライティング
科目設置学部・研究科	FLSH	
履修期間	2022 年春	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義 (チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 12 回	
担当教授	Jun	
授業内容	毎回お題に沿ったライティングを行う	
試験・課題など	ポートフォリオ、期末試験	
感想を自由記入	ネイティブの生徒には作品の出来でかありませんでしたが、絶対評価をしてくれるため楽しんでライティングに取り組みました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
War, Conflict & Violence		戦争、紛争と暴力
科目設置学部・研究科	ESPOL	
履修期間	2022 年春	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 9 回	
担当教授	Samuel	
授業内容	戦争の歴史	
試験・課題など	期末試験	
感想を自由記入	戦争の歴史だけでなく、戦略の変化についても学べたため興味深かったです。	

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
ワンキャリア
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 私は留学中に就職活動しましたが, 時差の関係で深夜や早朝に面接が入るため体力的にしんどいことが多かったです。フランスにいながら時差ぼけにもなってしまったので, 無理に就職活動をせずに帰国してから自分のペースで進めてもいいと思います。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	選考
	4月～7月	渡航中止
	8月～9月	
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	渡航決定、出願、航空券購入、予防接種、住居契約
	8月～9月	ビザ申請・取得、渡航
	10月～12月	期末試験
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	期末試験、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

異なる文化圏で生活してみたかったため、日本とは大きく文化の異なるヨーロッパを選択しました。あとは移民について学びたかったため、授業が展開されていることを条件に絞り込み、リール・カトリック大学にたどり着きました。また、言語が通じない困難を体験したかったため全く話せないフランスにしました。しかし、生活するうえで電話ができなかったり、話しかけてきた人が怪しい人なのかどうかの判断が全くできなく不便だったため、現地語はある程度話せる状態で渡航することを強くおすすめします。

私はコロナ禍での渡航となり、ギリギリまで家族の理解を得られませんでした。半ば強引に留学しただけの成果があったと感じています。留学するか悩んでいる人はぜひ勇気を出して留学してみてください。きっと新しい価値観と出会い何倍にも成長できます。